

気持ちよく晴れ渡った青空に、照りつけるような陽射し。いよいよ夏がやってきましたね。7月中旬より始まったプール遊びでは、最初は冷たい水に少しびっくりしている様子もありましたが、今では保育者の「水遊びしようか～」のひと言に、嬉しそうにベランダへ出てきてくれます。雨の日でも、沐浴室から聞こえるシャワーの音に、やった～と言わんばかりに両手をぱたぱたさせて、喜びを表現してくれるうみさん。体調不良などもあり、まだ全員でプール遊びをしたことはないのですが、可愛い水着に着替えてみんなで遊べる日が待ち遠しい担任です。

また、少しずつお友だちの存在を意識してくれるようにもなってきました。トンネルの中から「ばあっ！」っと顔を見せると、同じようにのぞきにいたり、絵本を読み始めると「ぼくも」「わたしも」と一緒にページをめくったり、保育園ならではの『お友だちと一緒に』を楽しんでくれたらいいなと思っています(^▽^)/とはいえ、まだまだ大人との1対1の関係が大切な時期ですので、じっくりと思うままに甘えられる、そんな環境を大切にしていきたいです。

うみチーム 8月号 

短かった梅雨も明け、暑い暑い夏がやってきました✧

保育園では、たくさん遊んでいっぱい食べ、しっかり休息も取りながら夏本番を元気に過ごしていきたいと思います！

先月から始まったプール遊び。初めての大きいプール、怖がっちゃうかな…泣いちゃうかな…という保育者の不安をよそに、とっても楽しんでくれているだいちさん。水が好きなお友だちは、顔にかかってもへっちゃらで、先生と水のかけ合いっこをしたり、プールで足を伸ばしてワニさん🐸ポーズをしたりと、全身で楽しんでくれています。水に触れる楽しさを感じながら、安全に遊べるよう今月も見守っていきたいと思います。

また、夏は半袖で薄着になるので、子ども達にとっても衣服の着脱がしやすくなる季節。プールで遊んだ後は、お着替えも頑張っています🌟しかしながら、ズボンの片方に両足が通っていたり、Tシャツに足を通そうとしてみたり…という姿も。それでも子どもたちなりに“どうしたらいいんだろ？”“やってみよう！”と考えながら取り組んでくれていますよ😊子どもたちが“自分でできた！”の嬉しい気持ちを味わっていただけるように、さりげなくサポートを続けていきたいなと思っています。

だいちチーム 8月号



あめチーム 8月号

いつの間にかセミの鳴き声が聞こえ始め、季節はすっかり夏！

先日、初めて川遊びにも行きました★カニを探しに行こう！！と張り切って出発。川に到着すると、目を輝かせて嬉しさいっぱい「つめた！」と言いながら、お腹までどっぷりと浸かるお友だちもいましたよ。そして、さあ！カニ探し！ところが・・・大きな石をひっくり返しても・・・いないー(>_<) 残念ながら一匹も見つけれませんでした。その代わりに、タニシや小さい魚を捕まえました(*~*) 保育園へ帰る途中では、たくさんのセミの抜け殻を見つけて、大切に持ち帰ることに。あめチームのお部屋のどこかにかくれて？いるので、探してみてくださいね。

また、保育参観でプール遊びや川遊びに参加して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。保育園ではプール遊びを満喫中！中に入るのはドキドキするお友だちもいるかと思えば、ダイナミックにワニ歩きやトンネルくぐりを楽しむお友だちもいます。子どもたち一人ひとりの様子を見ながら無理なく楽しく、水に触れていきたいと思っています。

更に、少人数からぐちゅぐちゅうがい始めています。コップ・コップ袋の用意が必要になりましたら、個別にお声掛けさせていただきますのでご用意くださいね♪

8月は、大きいクラスのお友だちと一緒に、また川遊びに行く予定です。夏ならではの遊びをたくさん楽しんでいきますね★

にじチーム 8月号

照りつける太陽と青々とした葉っぱが、本格的な夏の訪れを感じさせます。大人でも耐えがたい暑さですが、子ども達は元気いっぱい！熱中症対策をしっかり行いながら、この季節を楽しみたいと思います(*^^*)

7月から始まったプール遊び！去年とは違い大きなプールになりましたが、子ども達は大喜びで遊んでいます♪「冷たい！！」と言いながらゆっくり体を浸けているか…と思いきや、気づけば全身浸かって水しぶきを上げて楽しんでいます☺中には苦手なお友だちもいますが、少しずつ個々のペースでプールの中で座ってみたり、ワニ歩きに挑戦してみたりと水の心地よさは感じてくれているようです！今月も何よりも安全第一で、楽しくプール遊びを行えるようにしたいと思います。

また、4月から毎月2曲ずつ、季節の歌や童謡を歌っているにじチーム。今月は『うみ』と『くじらのとけい』の2曲。『くじらのとけい』は覚えやすいフレーズとリズムですぐに覚えられたのですが、『うみ』は難しそう。毎日歌っているからなんとなくは分かるけど…といった子ども達。そこで海の写真に加え、歌詞に出てくる月や沈む前の太陽、波や船などの写真を用意しました。そして歌いながら、写真を出していくと興味深々！よく理解してくれて、写真を見ながら「歌詞があるの！？」と錯覚させられるくらい歌えるようになりました(^_^♪ 歌がとっても上手なみんな。ぜひお家でも一緒に歌ってあげてくださいね☺

そらチーム 8月号



遅めの梅雨も明け、暑さが厳しくなってきました。そんな中、少しずつ実をつけていたミニトマトが真っ赤になり、収穫する事に。5月に植えてから、ずっと水やりを続けてきた子どもたちは、毎日窓から見えるミニトマトを眺めて今か今かと待っていたので、収穫したその日には「給食室に持って行って出してもらおうな！」「食べようなー！」と満面の笑みで友だちと話す様子も見られました♪ミニトマトが苦手なお友だちも、自分たちで育てた『そらさんの野菜』を食べ「食べられたー！」「苦手やけど、ちょーっとおいしかったで」などと話してくれました(*^_^*)キュウリも1本、土日のお休みを挟んだ間にかなり大きくなったものがあり「おばけきゅうり」と名付けておいしくいただきました。子どもたちが持って行ったキュウリを見て、給食室の先生は「瓜かと思った…！」とかなり驚かれていました（笑）

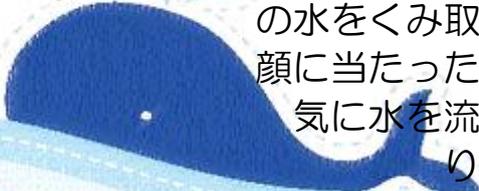
そして、夏ならではのプール遊びも楽しんでいる真っ最中です！熱中症警戒アラートが出ないことを祈りながら、川遊びにもたくさん出かけて行きたいと思います！川遊びでは持ち物も多くなりますので、ご協力よろしくお願いいいたします！！

くじらチーム 8月号



5月下旬に植えた夏野菜。去年クッキングをして大好評だったメニューを今年も作って食べたい子どもたち。中には、ちょっと苦手だな…という野菜もあるようですが、仲間と一緒にクッキングをしたり、給食のメニューに入れてもらったりして、向き合えれば…と思っています。枝豆やなすび（通称：みなこちゃん）も実が付き始めているので、〇〇や△△にして美味しく頂きたいと思っています。

また、バケツに植えた稲もぐんぐん生長してきたので、バケツの水を抜いて乾かす『中干し』という作業をすることに。土の中の窒素が抜けて酸素が入り込み、根が腐りにくくなる事で丈夫な稲を育てるための大事な作業となります。子どもたちに中干しの話をし、バケツの中の水を空っぽにするということを伝え、水の抜き方はお任せすることにしました。さあ、どうする？と様子を見守っていると…少し考えた後、カップやペットボトルを手にとるとバケツの中



の水をくみ取ろうとする子どもたちもいれば、土の重さと稲が顔に当たった時のこしょばさと闘いながらもバケツを傾け、一気に水を流し出す姿も。 仲間の姿になるほど！と言わんばかりに右にならひ「おっ、重いわ…」 「誰か手伝って…」とお願いしながらも全員が水抜き完了。乾いたら水を足し…の作業を4回繰り返し、つぼみをつけた穂を出す（出穂）のしたくを始めていきます。